

特別活動 【会場校：北押原中学校】

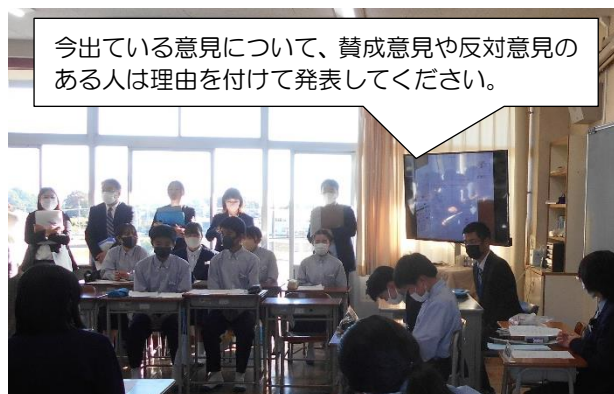
北押原中学区では、小中一貫の特別活動をテーマに、教員の指導力向上とともに、児童生徒の自治的な能力や自主的な態度を育て、学力向上の基盤となる望ましい人間関係の構築を図ることを目的とし、定期的な授業参観や合同研修会を実施しながら研究を進めております。北押原中学校では、令和元年度から学級会の充実に向けて小中一貫で指導観を統一することで、全職員で共通理解や組織的な研究の継続を図り、足並みをそろえた学級活動を展開しております。今年度は『主体的に学び合う授業の創造』～小中のつながりを意識した学級活動の指導を生かして～』という学校課題のもと、学級活動で育成する資質・能力を活用し、各教科における対話的な学びや生徒会活動の活性化などにつなげられるよう実践しております。当日の分科会では「生徒主体の自発的・自治的な話し合いとなっていたか。」「教師の助言の内容とタイミングはどうだったか。」「話し合いに向かう生徒の様子や態度はどうだったか。」という、3つの視点で協議を行いました。最後には、全体会で宮川先生から指導・講話をいただき、参加の先生方にとって実り多い研修となりました。

【研究授業】

1年3組	学級活動(1)「工事中の壁をデザインしよう」	授業者	菊地 拓真	教諭
2年3組	学級活動(1)「2年3組松葉祭をしよう」	授業者	廣岡 大倭	教諭

【全体会・講話】

講師	元 文部科学省初等中等教育局 視学官	宮川 八岐 先生
----	--------------------	----------



1年3組「工事中の壁をデザインしよう」



2年3組「2年3組松葉祭をしよう」



分科会



全体会



講師：宮川 八岐 先生